

地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）が 支え合いの地域づくりのお手伝いします！

地域
ごと

元気と



支え合い

空いた時間を使って住んでいる地域のために役立つ活動がしたい！

仕事の仲間と地域に貢献できる活動がしたい。
力仕事なら得意！

定年を迎え時間に余裕ができた。
健康づくりをかねて地域で簡単なお手伝いがしたい！

退職後、家に引きこもってばかり。
健康が心配。

ゴミ出しなど、生活のちょっとしたお手伝いをしてくれると助かるわ～。



網走市社会福祉協議会では、**高齢になっても住み慣れた地域で生きがいをもちながら、自分らしい生活がおくれる環境づくり**を関係機関や地域住民等と連携をしながら進めています。

この取り組みは「**住民が主役**」です。そこに住む住民の皆さんの知恵と力を生かした支え合いの地域づくりを進めます。

どのような地域割りで進めるの？

町内会の地区割でもある「地区連」を基盤に、15カ所で進める予定。地域の実情に併せて、順次活動を広げていきます。地域の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 西地区
- ② 北地区
- ③ 向陽ヶ丘地区
- ④ 台町地区
- ⑤ 鉄南地区
- ⑥ 呼人地区
- ⑦ 東部地区
- ⑧ 南部地区
- ⑨ 西網走地区
- ⑩ 桂町地区
- ⑪ 鱒浦地区
- ⑫ 南西・南東地区
- ⑬ 潮見地区
- ⑭ 駒場地区
- ⑮ つくしヶ丘地区

地域支え合い推進員の主な役割

(生活支援コーディネーター)

調べます

- 地域の方が利用できるサービス
- 地域にある支え合いの力
- 地域の方の困りごとや課題

育てます

- 生活のちょっとしたお手伝いをしてくれる人材の発掘
- 地域で活躍する担い手を養成する企画や事業の実施

作ります

- 地域で必要なサービス
- 高齢者が活躍・活動できる環境
- 地域内で助け合う仕組み

つながります

- 地域住民や町内会など様々な方々との連携や情報交換
- 関係機関や団体、企業などとのネットワークづくり



- ★ 皆さんと一緒に地域づくりを考えていきます。
- ★ 皆さんの地域のことを教えて下さい。

高齢者が元気に暮らせる地域づくりの取り組み例

※それぞれの地域のスピードに合わせて進めていきます。

01 地域の関係者と打合せ

地域の実情を踏まえ、「自主性」「主体性」を大切にしながら、効果的に進めていくためにはどのようにしたら良いかを地域の関係者の方々と打合せを行います。

02 住民との懇談会

住民との懇談会を開催し、住み続けていく上での地域課題の洗い出しを行います。また、地域に必要なサービスや支援など（あったらいいな～）の把握も行います。

03 話し合いの場づくりの検討

地域課題をどのように解決するか等を住民主体で話し合う場（協議体）の設立に向けた検討を行います。
住民の理解と積極的な参加が重要！

04 話し合いの場の設立

話し合いの場（協議体）が中心となり、地域で暮らし続けていくために必要な課題解決の方法や取り組み等の検討を行います。
住民の知恵と力が大きな鍵です！

お問合せ先



社会福祉法人 網走市社会福祉協議会

〒093-0061

網走市北11条東1丁目総合福祉センター内

電話 (0152) 43-2472

FAX (0152) 43-3919

